



敷地のいいとこ、100%活用!

オープンな暮らしを実現した 高性能な、酒田の家

FILE 07

■山形県酒田市・Tさん宅 ■設計施工/コスモホーム一級建築士事務所

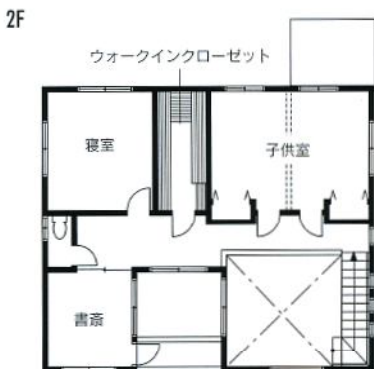
敷地は酒田市内でも高台に位置し、西側には日本海を見渡せ、北東側には鳥海山も遠く見晴らすことができます。しかも、北側には防砂林の役割を果たす松林が広がっているという格好の敷地条件。北側に大きな開口がほしいと考えたのも道理です。しかしながら、酒田は寒冷地であり、日本海からの海風も厳しい土地柄。こうした条件を考え、北側に大きな開口を設けてもそれがマイナスにならない「住宅性能」を確保することをコンセプトに、ビルダーを探し、巡り会ったのが、新住協メンバーであるコスモホームでした。

酒田は次世代省エネ基準III地域で、この基準に準拠した住宅の年間灯油消費量は1657リットル。Tさん宅では何とその3分の1近い552リットルのレベルまで、住宅性能が上がっています。この高い性能に守られ、室内は開放的。シンプルなボックス形状で、中央に中庭をしつらえ、室内デザインに変化を与えています。中でもTさんお気に入り1階和室。この家の一番のメリットである眺望を存分に楽しめ、同時に家中を見渡せる位置にあるため、生活上のメリットも大きいといえます。また、ご主人専用のクローゼットも重宝。

「家に帰ったらすぐゆつたりしたいから、いちいち2階の寝室まで行かなくとも、ここですぐに着替えられるのがいいんですよ」。

堅牢な性能でありながら、同時に家族の暮らしを開放的に演出してくれるTさん宅。お子さんたちの元気な笑い声も印象的でした。

Q1.0 PROJECT キューワン・プロジェクト



- 1.リビング側から見る。室内に取り込まれたようなデッキ空間が開放感を高める。2階の窓には西日を遮るようハニカムサームスクリーンを設置。
- 2.和室側から室内の全景を見る。1階は間仕切りや建具がごく少ない、ワンルーム的な空間。
- 3.正面外観。手前側が南面で公園緑地に面している。屋根は奥に向かっての片流れ。
- 4.リビング。暖房装置は床下であり、窓下のスリットを通じて暖気が上昇。換気は吸気も排気も機械で管理する「第1種換気」。
- 5.和室・ダイニングから外の眺めを見る。防砂松林は、酒田の豪商・本間家による公共事業の名残。こちらから外に出るとバーベキュー用の庭に出る。
- 6.2階ファミリールームから出られるアルミ製の外部渡り廊下。将来の使い方が楽しい空間。
- 7.2階全景。手前左側が読書室。子ども部屋は現在ワンルームで、将来仕切れるようにしている。
- 8.リビングに家族全員集合。いい家が出来たと満足の表情。

●山形県酒田市・Tさん宅
夫婦30代、子ども2人

次世代基準との比較 ※室温設定(日平均)18℃による計算値

	熱損失係数 (W/m ² K)	灯油消費量 (リットル)
次世代基準	2.40	1,657 ※
Q1.0仕様	1.270	552 ※
	延べ床面積	1㎡あたりの灯油消費量
Q1.0仕様	138.87㎡	3.97

- 気密性能 C値0.50cm/m²
- 断熱
基礎/コリガラス40mm+グラスウール32kg45mm
壁/高性能グラスウール16kg103mm+50mm
屋根/高性能グラスウール16kg200mm+高性能グラスウール32kg45mm
- 開口部
玄関ドア:断熱ドア(K3仕様)
窓:樹脂サッシ(Low-E・アルゴンガス入)
- 換気 第1種換気システム
- 暖房 床下暖房システム



山形支部/マスター会員
コスモホーム
一級建築士事務所
TEL 0234-26-9505

山形県酒田市富士見町3丁目2-46
http://www3.plala.or.jp/cosmohome/
E-mail:cosmohome@topaz.plala.or.jp

